

2021 年度
惑星学実験実習の基礎 II
計算機演習
遠隔実習のための準備

3-1. macOS 環境の確認

はじめに

- ここでは, macOS 環境での準備について説明する.
- Mac/macOS に関する近年の状況
 - Mac は Intel 製の CPU を採用した製品を販売してきたが, 今後は新しい CPU (M1) を採用した製品に移行するようである.
 - 以後以下のように呼ぶ
 - Intel 製 CPU を採用する Mac : Intel Mac
 - M1 採用する Mac : M1 Mac
 - macOS では従来, 複数のパッケージ管理システムが利用されてきた.
- この状況に基づき, 所持している Mac のハードウェアと, これまでに各自が利用してきたパッケージ管理システムに応じて, 次から説明する手順で適切に対応すること.

M1 Mac の場合

- 2021 年 4 月現在では, M1 Mac で実習環境を構築する初学者にも簡単な方法が確認できていない.
- したがって, M1 Mac を利用している学生は, 情報基盤センター演習室で実習を受けること.
 - 時間がたつにつれて M1 Mac でも様々なソフトウェアが使えるようになっていくと考えられる. 自分で調べて環境を準備することを妨げるものではないので興味があれば挑戦してみるのも良いでしょう.
- あるいは, M1 Mac を用いて遠隔で実習を受けたい強い希望のある学生は担当教員に相談すること.
 - 相談先 : itbase-21ex2-AT-itpass.scitec.kobe-u.ac.jp
(“ -AT- ” は “@” と置き換えること))

Intel Mac の場合

- 別のファイルを確認すること.